

様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】(※学科共通)

学校名	イデアITカレッジ阿蘇
設置者名	学校法人 イデア熊本アジア学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。

(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)
 ・今年12月までに企業の動向、求人ニーズなどを聞き取り、それに対応する形で、翌年度の授業科目を策定する予定である。
 ・来年2月に教務会議を開催して、教員と情報を共有し、教員はそれに基づき、年度開始までにシラバスを完成する予定である。
 ・授業計画書の作成・公表時期
 作成時期は、1月から2月末日まで。公開時期は、4月である。

授業計画書の公表方法	ホームページ https://iica.jp/
------------	--

2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)
 ・評価基準
 各授業科目の評価は、授業の到達目標の習熟度・理解度をもってなされる。
 また学習評価を多面的に行うために以下の評価基準を設け、教科の特性によりその中から2つ以上を選択することで、総合的な評価を行う。各授業科目の評価配分や実施時期、内容、方法については、シラバスの「成績評価の方法」欄に記載する。

時期	内容(例)	実施方法(例)	※評価配分(例)		
			①	②	③
授業中	平常点	授業態度、出席率等	10%	30%	30%
	課題	レポート、提出物の提出状況等	—	70%	—
	理解度	小テスト結果、実技評価等	30%	—	70%
終了時	終了試験	筆記試験等	60%	—	—
評価の配分合計が100%になるように設定する			100%	100%	100%

・成績の評価は、各授業科目の評価は、学習状況や試験の成績をもとに次の評語によって掲示される。

評語	A	B	C	D	F	
点数	100～90	89～80	79～70	69～60	59点以下	失格

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) <ul style="list-style-type: none"> 絶対評価による毎期末の各学生に与えられた評価を各個人に通知するとともに、一覧表にして下位グループには、通常半年に1回行う面接に加えて、今後の進路について面談を行う。 	
客観的な指標の算出方法の公表方法	ホームページ https://iica.jp/
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) <ul style="list-style-type: none"> 第一学年で履修すべき過程を修了し、かつ第二学年において履修すべき過程を修了した者のみを、卒業認定会議にて審議し、その結果に基づいて校長がこれを認定する。 	
卒業の認定に関する方針の公表方法	ホームページ https://iica.jp/